

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部

令和3年 研究成果報告会 プログラム

開催日 令和3年(2021年)10月1日(金)

会場 オンライン開催(ウェビナー)

- ・時間は目安であり前後する場合がありますのでご了承ください。
- ・質疑については、ウェビナーの質疑応答(Q&A)機能を使用してください。
- 各セッションの発表中に入力していただいた質疑について、それぞれの質疑応答の時間に回答します。

10:00 開会挨拶 椿谷 敏雄(建築研究本部長)

建築研究本部の研究展開とテーマ「北海道の暮らしと住まい」について

菅原 誠(企画調整部長)

第1部 住まいと防災

10:20 主題解説 本間 裕二(安全性能部長)

(1) 災害と住まいの確保

10:30 ① 胆振東部地震にみる住宅の被害 森松 信雄(安全性能部 構造判定課長)

<関連研究>

北海道想定地震に対応した住宅等の復旧・耐震改修技術の開発(重点研究 R1-R3)

10:40 ② 北海道型応急仮設住宅の温熱環境 村田 さやか

<関連研究>

北海道における応急仮設住宅に関する研究(道受託研究 H30-R2)

(建築研究部 環境システムグループ 主査(建築環境))

10:50 ③ 恒久的住まいのニーズに対応した供給手法 石井 旭(地域研究部 地域システムグループ 主査(地域計画))

<関連研究>

胆振東部地震における被災者への恒久的住まいの確保対策に関する研究(道受託研究 R1-R2)

11:00 セッション(1) 質疑応答

(2) 住まいの地震リスク・耐震化

11:15 ① 北海道の木造住宅の耐震性能とリスク評価手法 竹内 慎一(地域研究部 防災システムグループ 主査(リスク評価))

<関連研究>

積雪寒冷期の大規模地震に対応した建物リスク評価手法の基礎的研究(経常研究 H29-H30)

11:25 ② 建物形状にみる道内既存木造住宅の耐震性能 千葉 隆史

<関連研究>

本道の地域特性を踏まえた既存木造住宅の耐震性評価に関する研究(道受託研究 H27-H29)

道内の既存木造住宅における耐震性能の推計に関する研究(道受託研究 H30)

既存木造住宅の耐震性能における道内での地域特性に基づく補強手法の検討に関する研究(道受託研究 R1-R2)

(安全性能部 構造判定課 構造判定グループ 主査(構造判定))

11:35 ③ 地震リスクに基づく津波からの避難検証 戸松 誠(地域研究部 防災システムグループ 研究主幹)

<関連研究>

津波による最大リスク評価手法の開発と防災対策の実証的展開(重点研究 H29-R1)

11:45 セッション(2) 質疑応答

12:00 昼休み

第2部 住まいと地域

13:00 主題解説 福井 淳一(地域研究部長)

(1) 持続的な地域の形成に向けて

13:10 ① 持続的な農村集落の維持・向上に向けた新たな共助のしくみづくり

牛島 健(地域研究部 地域システムグループ 研究主幹)

<関連研究>

持続可能な農村集落の維持・向上と新たな産業振興に向けた対策手法の確立(戦略研究 R2-R6)

13:20 ② 新たな共助による地域の生活を支える交通のしくみ 岡村 篤(企画調整部 企画課 研究職員)

<関連研究>

農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築(戦略研究 H27-R1)

持続可能な農村集落の維持・向上と新たな産業振興に向けた対策手法の確立(戦略研究 R2-R6)

13:30 セッション(1) 質疑応答

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 建築研究本部

令和3年 研究成果報告会 プログラム

(2) 住まいの利活用と新たな展開

- 13:40 ① 市町村への空き家対策支援と空き家利活用の新たなしくみ 五十石 俊祐 (地域研究部 地域システムグループ 研究職員)
- <関連研究>
市町村による特定空家の判断の手引きの作成 (道受託業務 H26-H27)
空き家対策計画の手引きの作成 (道受託業務 H28)
市町村の空き家相談への対応業務用マニュアルの作成 (道受託業務 R3)
空き家の活用・予防方策に関する研究 (道受託研究 R1-R2)
- 13:50 ② サービス付き高齢者向け住宅の地方への展開に向けて 馬場 麻衣 (企画調整部 企画課 主査 (指導支援))
- <関連研究>
サービス付き高齢者向け住宅の地方展開に関する調査研究 (道受託研究 R2)

14:00 セッション (2) 質疑応答

14:10 休憩

第3部 住まいとゼロカーボン

14:30 主題解説 廣田 誠一 (建築研究部長)

(1) 住まいの省エネルギーとゼロカーボンに向けて

- 14:40 ① 住宅のゼロカーボン化に向けて 遠藤 卓 (建築研究部 建築システムグループ 研究主任)
- <関連研究>
非住宅建築物及び住宅の省エネ適合義務化対応と将来目標水準に関する研究 (経常研究 H28-H30)
共同住宅の省エネルギー化推進に関する研究 (道受託研究 H30-R1)
ゼロカーボンの実現に向けた北方型住宅に関する研究 (道受託研究 R3-R4)

- 14:50 ② エネルギー統計の活用方法 ～統計データから何がどこまでわかるか～ 立松 宏一 (建築研究部 環境システムグループ 研究主幹)
- <関連研究>
エネルギー消費量に関する各種資料の調査と活用方法に関する研究 (経常研究 R1-R2)

- 15:00 ③ 建設地の微気候を検討可能なメッシュ気象データの構築 飯泉 元気 (建築研究部 環境システムグループ 研究職員)
- <関連研究>
建築分野における技術開発等に利用する基礎的な気象データの構築 (経常研究 H30-R2)
エネルギー消費性能の評価の前提となる気候条件の詳細化に向けた検討 (建築基準整備促進事業 R1-R2)

15:10 セッション (1) 質疑応答

(2) 道産木材の活用とゼロカーボン

- 15:25 ① 道産木材活用技術の一連の研究 糸毛 治 (建築研究部 建築システムグループ 研究主幹)
- <関連研究>
『新たな住まい』と森林資源循環による持続可能な地域の形成 (戦略研究 H22-H26)
大樹町における地場産木材を用いた公営住宅建設への設計支援 (受託研究 H27)
カラマツ中大径木による心持ち平角材の利用拡大技術の開発 (重点研究 H27-H29)
住宅・非住宅建築物における道産木材利活用技術の適用可能性の検討 (経常研究 H27-H28)
道産資材を用いた木造高断熱外壁の防火構造の開発 (重点研究 H29-R1)
耐熱性が高い建材で構成された木造高断熱外壁の防火性能の数値予測モデルの構築 (経常研究 R1-R2)
北海道型木外装防火外壁の普及事業 (研究職員奨励事業 R2)

- 15:45 ② 木質バイオマスの高効率な熱利用技術の開発 ～ゼロカーボンの実現に向けて～ 阿部 佑平 (建築研究部 環境システムグループ 研究主任)
- <関連研究>
木質バイオマスエネルギーの高性能な供給・利用システムの開発 (重点研究 H30-R2)

16:00 セッション (2) 質疑応答

16:10 閉会挨拶 渡邊 和之 (北方建築総合研究所 副所長)